



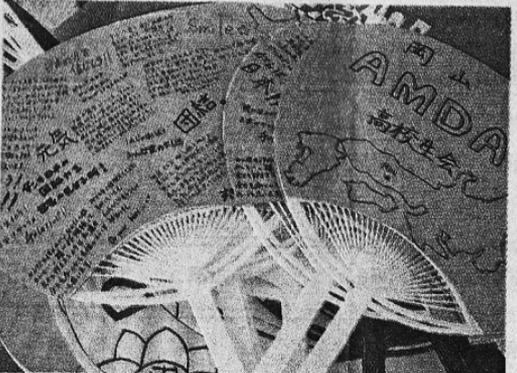
【岡山市・岡山操山高3年、倉橋奈津子】

私が所属するAMD A高校生会は県内の高校生のボランティアグループで、現在20人で活動しています。東日本大震災へ向けて、震災翌日から支援活動を始め、7月10日には、避難所で生活している方々が少しでも涼しくなればと思います、150枚のうちわを作りました。「元気が出るうちわを作ろう」とデザインもみんなで考えました。7月22〜24日に右手県より岡山を訪れる高校生に



うちわを作るAMD A高校生会のメンバー

AMD A高校生会 元気出るうちわで支援



AMD A高校生会が作ったうちわ

プレゼントし、被災地で使ってもらいたいと思っています。

私は高校1年生のときに高校生会に入り、海外での災害やエイズに苦しむ人たちへ、さまざまな支援を行ってきました。初めて集会に参加したとき、「ボランティアはただしてあげる」ことではない」と聞いて、正直意味がわからずになりましたが、今までの活動を振り返るたびに、いつも私のほうが勇気や元気をもらっていることに気づきます。

ボランティアを通して私が得たものはたくさんあります。高校生にもできることがある。高校生にしかできないことがある。実際に経験しなければわからないボランティアの良さを一人でも多くの人に伝えたいと思います。